

F SPORT PARTS(TRD)

MS315-76001/2

クォーターパネルスポイラー

取付取扱要領書

この度はF SPORT PARTS(TRD)クォータースポイラーをお買い上げ頂きありがとうございます。
本商品を正しくお使い頂く為に、裏面の注意書と下記をよくお読みになった上で装着し、安全にご使用頂くよう、
お願い致します。なお本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付は車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合

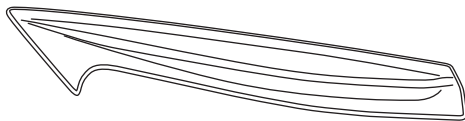
品番	塗装色	適合車種	型式	年式	備考
MS315-76001-A1	ホトノグアガラスブレーク(083)	CT200h F SPORT	ZWA10	'13.12 ~	
MS315-76001-C0	ブラック(212)				
MS315-76001-C3	グレアイトブラックGF(223)				
MS315-76002-00	未塗装品(プライマー処理品)				

*ディーラーオプションを含み、他社製品との同時装着はできません。

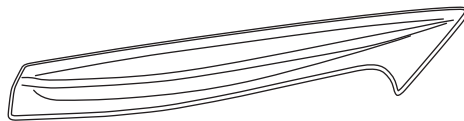
■ 構成部品

	部品名	品番	数量	備考
①	クォーターパネルスポイラー-RH		1	
②	クォーターパネルスポイラー-LH		1	
③	PACクリーナー		1	K-300
④	取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。
⑤	取付注意書		1	商品外側に添付

①



②



③



④






⑤





















■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

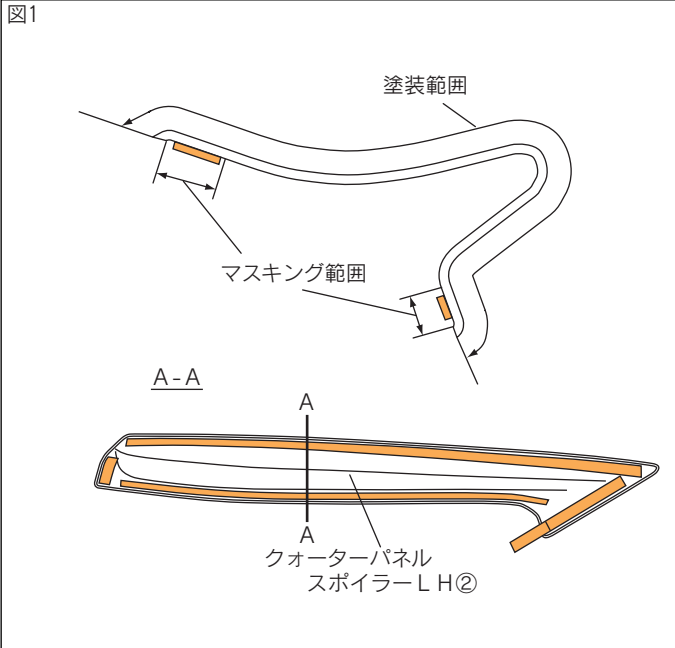
確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

確認 本商品は過去に事故歴のない車、事故歴があっても正常に修復された車には確実に装着出来ます。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用中を中止し、整備工場にて点検を受けて下さい。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、レクサス販売店にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ずレクサス販売店で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は本書を良くお読み頂き、注意・警告事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 未塗装品セットは車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。
-  **注意** 未塗装品を塗装前に脱脂する場合、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフ及びシンナーは使用しないでください。
-  **注意** 焼付け塗装の際に、乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。
-  **注意** 車両部品の脱着および車両へのクォーターパネルスポイラーの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。
- また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力最大限に発揮させる為貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
- 上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

■未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

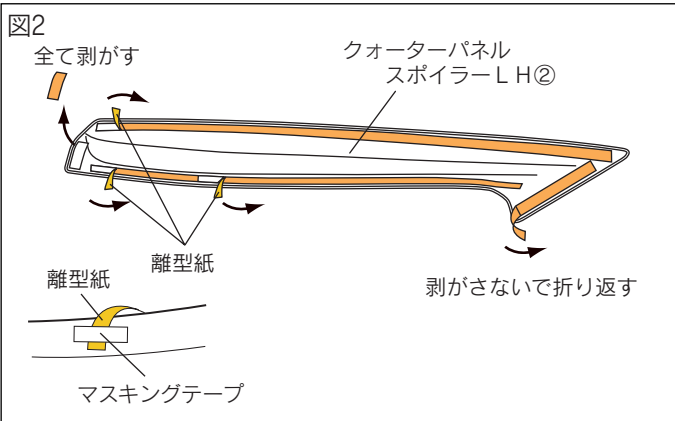
□クォーターパネルスポイラーの塗装

1. 図1のようにクォーターパネルスポイラー LH2を塗装する。

△注意：脱脂をする場合は、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

△注意：両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

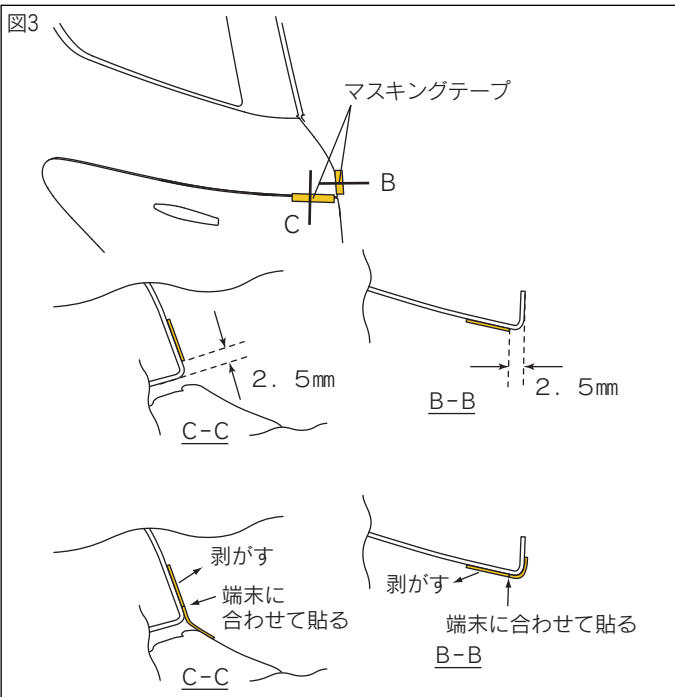
△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。
強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。



□取付準備 (別紙注意書確認)

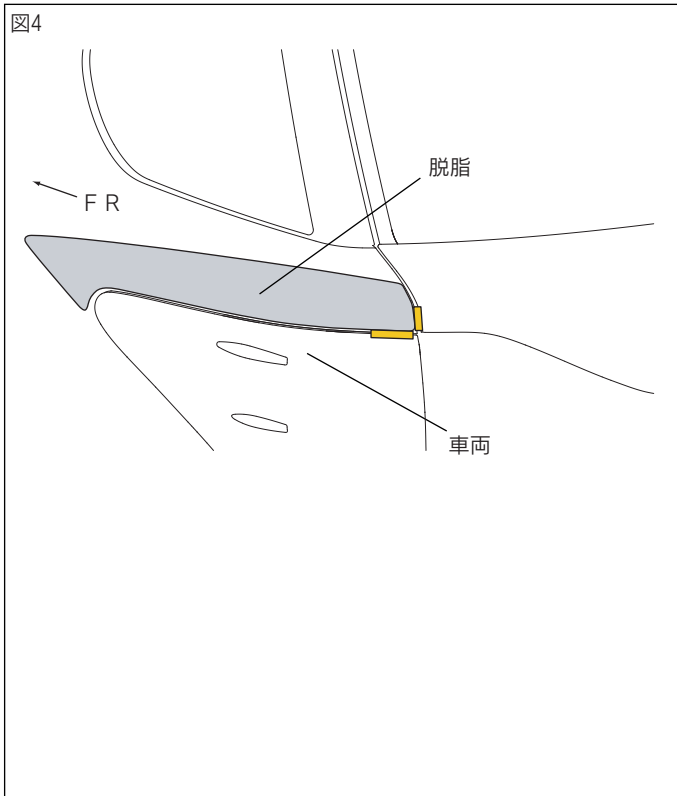
1. クォーターパネルスポイラー LH2の両面テープの離型紙を、図2のように短い離型紙は剥がし(左右各1箇所)、長い離型紙を矢印の向きに約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼り付ける。
(左右各4箇所)

△注意：両面テープの離型紙を指示以外の方法で剥がすと正しい取り付け位置に取り付けが出来なくなります。



2. 図3のように、バックドアを開けてB・C部のパネル端末から2.5mmのところにもマスキングテープを貼り、クォーターパネルスポイラー LH2取付後のクリアランスを確保する。
(左右各2箇所)
3. 上記2.で貼り付けたマスキングテープの端末に合わせてマスキングテープを貼り、もとのマスキングテープを剥がします。
(左右各2箇所)

図4

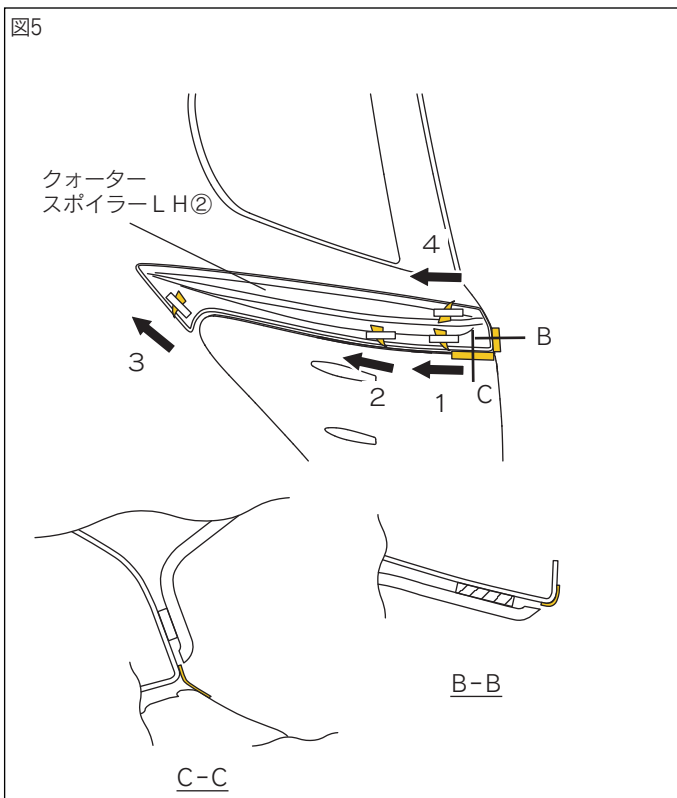


※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。
4. 図4のように、車両側のクォーターパネルスポイラーLH②取付部の汚れを取り除き、PACクリーナー③で一方方向にふいて脱脂する。

⚠警告：ボディーコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行なってください。

⚠注意：脱脂を行う際はPACクリーナー③を使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。
また、使用前にPACクリーナー③の使用期限を確認し、切れている場合は、お手持ちのIPAまたは、ホワイトガソリンで確実に脱脂を行ってください。（又は、弊社まで連絡してください。）
使用期限はPACクリーナー③のパッケージ枠外で確認できます。

図5



5. 図5のように、バックドアを開けてB・C部を合わせてクォーターパネルスポイラーLH②の両面テープの離型紙（左右各4箇所）を図の番号順に剥がしながら貼り付け、圧着する。 { 49N (5kgf) 以上 }

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

⚠注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にして下さい。

⚠注意：両面テープの離型紙を図5で指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠警告：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。
圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

6. マスキングテープを剥がします。

■取付完了後の点検・注意事項

1. クォーターパネルスポイラー周りに傷を付けていないかを点検する。
2. 製品の全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。

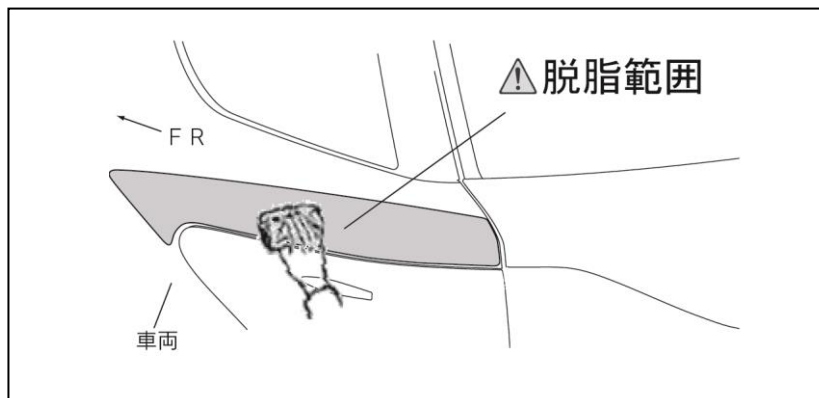
クォーターパネルスポイラー取付上の注意




本商品は両面テープのみで装着する為、取付前に下記注意事項を良くお読み頂き、別紙取付・取扱要領書に従って確実な取付作業を実施下さいますようお願い致します。

両面テープは貼り直しができませんので、注意して下さい。

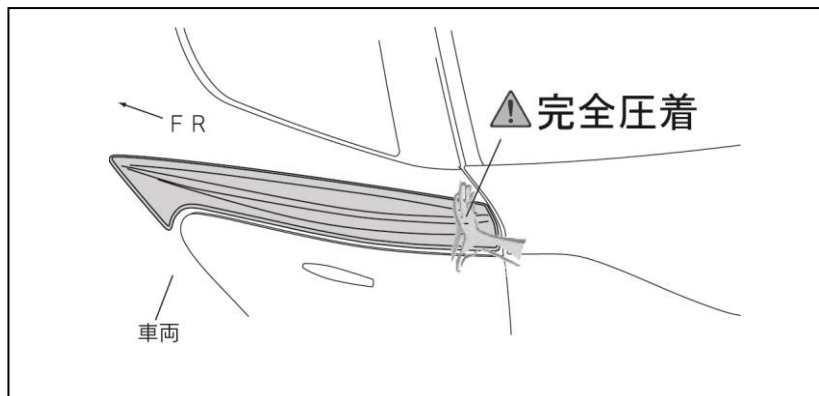
1. 両面テープ貼付け部の汚れをきれいに取り除き、油分を同梱の脱脂剤(PACクリーナー)で完全に拭き取って、取付けて下さい。



 ボディーコーティングが施こされている場合は、塗装に傷を付けないようコンパウンド等で除去した上で必ず脱脂を行って下さい。

使用前にPACクリーナーの使用期限を確認し、期限切れの場合はお手持ちのIPA又はホワイトガソリンで確実に脱脂を行って下さい。(又は弊社まで連絡して下さい) 使用期限はPACクリーナーのパッケージ枠外で確認出来ます。

2. 装着後、両面テープ部5ヶ所の全辺を確実に圧着して下さい。



取付時の圧着が完全に行われていない場合、走行時の振動、風圧により浮きが発生し、異常な風切音の発生や車両の破損、事故の原因となる可能性があります。